

<豊中平和演劇祭>（自主事業コース）

■申込み団体名

豊中平和演劇祭実行委員会

■申込み事業の概要

市内の市民劇団が協力し、平和と人権についての演劇公演及びコンサートを行う。演劇ワークショップや展示により、小中高生に過去の戦争のことを知り、平和について考える場を提供する。

■交付決定額

456,000 円（事業予算 912,000 円）

■目的

演劇公演やコンサート、ワークショップを通して、戦争を知り、平和・人権について考える場を提供する。平和や戦争についてのワークショップを行うことで、10代の若者にも鑑賞者としてだけでなく、自らの疑似体験として、戦争と平和について考察する機会を提供する。

◎活動の様子（平成22年度）



～平成22年7月14日～

6月から始まった演劇ワークショップ。今日は悪天候にも関わらず、8人の中高生メンバーのうち6人が元気に集まりました。まずは柔軟体操と発声です。短期間のワークショップとはいえ、基礎からしっかり練習しているようです。

休憩中は明るく笑いの絶えない仲間も、峠三吉の詩の朗読練習では真剣な表情に。「もっと大きな声で」「全体のバランスを考えて」という先生の丁寧なアドバイスを受け、何度も練習をします。また、『これは誰に向けられた言葉なんだろう』『どんな気持ち

が込められているんだろう』短い言葉に込められた意味も話し合います。「詩に込められた意味や思いを一人ひとりが考え感じて、それを聞いている人に伝えることが大切なんです。」先生の言葉に、みんなしっかりとうなずいていました。

寸劇の立ち稽古では演出指導が加わり、いっそう賑やかになりました。中学生も高校生も、みんなが楽しみながら一生懸命取り組む姿が印象的でした。

中高生のワークショップ終了後、市民劇団のみなさんの稽古が始まりました。さすが、動作もセリフもなめらかです。小道具を身につけ、場面設定を何度も話し合っていました。

本番まであと約1カ月。どんな演劇祭になるのか、楽しみです。



<今後の日程>

- ・6月～8月「平和演劇ワークショップ」
- ・8月21日（土）、22日（日）「第3回豊中平和演劇祭」（すてっぷホール）